

授業計画（シラバス）

■科 目	歯科予防処置Ⅴ	■講師名	清水 秀子 渡辺 節子
I 部 3 学年	前期	1 5 コマ (1 コマ 90 分授業)	総時間 30 時間 演習 1 単位
■学修概要 歯科疾患の予防や口腔管理に対する知識や技術、更に臨床実習での症例を通してより深く学び、学術及び臨床を総括する。			
■授業目的、到達目標 歯科予防処置論の総仕上げを目的とする。			
■授業方法 講義			
■教科書（書籍名・出版社） 最新歯科衛生士教本／歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版 医歯薬出版			
■成績評価・講義上の注意 定期試験、小テスト、課題、授業態度、出席状況により総合的に評価する。			
■実務経験 渡邊：歯科医院で歯周疾患を中心とする予防歯科と長きに渡り携わる。その実績を反映し臨床経験に基づき幅広い視点から歯科予防処置の知識、技術を学ぶ機会を提供したいと考えている。 清水：予防を中心とした歯科医院で、う蝕予防セミナーを継続的に実施。 臨床歯科衛生士としての実務経験を経て専任教員として予防処置を担当している。			
■授業計画（講義の流れ）			
1	う蝕の基礎知識①		
2	う蝕の基礎知識②		
3	う蝕活動性試験		
4	フッ化物の応用		
5	小窩裂溝填塞法		
6	歯科疾患の予防・歯科予防処置の基礎知識 1（歯周組織 / 付着物・沈着物）		
7	歯科疾患の予防・歯科予防処置の基礎知識 2（歯肉炎と歯周炎の特徴）		
8	歯科疾患の予防・歯科予防処置の基礎知識 3（歯石・歯根面の診査）		
9	手用スクレーラーの操作 1（復習実習）		
10	手用スクレーラーの操作 2		
11	超音波スクレーラー・エアスクレーラー		
12	歯面研磨・歯面清掃(PTC)		
13	シャープニング		
14	偶発事故の防止		
15	定期試験、解答解説		